

平成27年12月低気圧性豪雨における早明浦ダムの洪水貯留効果

平成27年12月低気圧性豪雨による12月10日3時からの流域平均総雨量は、早明浦上流域で約222mmを記録しました。（12月11日8時現在）

この降雨による洪水に対し、早明浦ダムは洪水貯留を行い、下流の被害軽減に努めました。

	最大流入量	最大流入量観測時間	最大流入時放流量	最大流入時調節量
早明浦ダム	毎秒約2,113立方メートル	12月11日3時10分	毎秒約59立方メートル	毎秒約2,054立方メートル

もしダムが整備されていなければ、早明浦ダム下流の本山橋（本山町）地点で3.25m、また三好大橋（三好市井川町）地点で0.99m水位が上昇していたと想定されます。

※本資料における数値は現時点の速報値であり、今後修正する可能性があります。

平成 27 年 12 月 11 日

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所
独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

国土交通省 吉野川ダム統合管理事務所

〇管理課長 大谷 忠夫 （内線331）
（TEL）0883-72-3000

独立行政法人水資源機構 池田総合管理所

第一管理課長 杉浦 友宣 （内線331）
（TEL）0883-72-2050

〇主な問い合わせ先

平成27年12月低気圧性豪雨の早明浦ダムにおける洪水貯留効果

② 最大流入時の放流量

毎秒約59立方メートル

(平成27年12月11日3時10分観測)

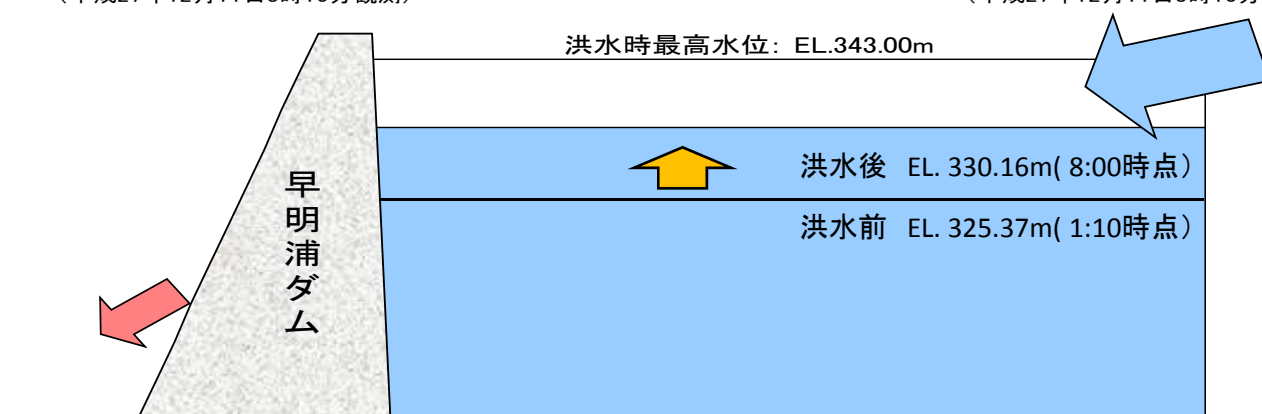
①-② ダムで貯めた量

毎秒約2,054立方メートル

① 最大流入量

毎秒約2,113立方メートル

(平成27年12月11日3時10分観測)



④ 洪水前のダム貯水位

EL. 325.37 m

(平成27年12月11日1時10分観測)

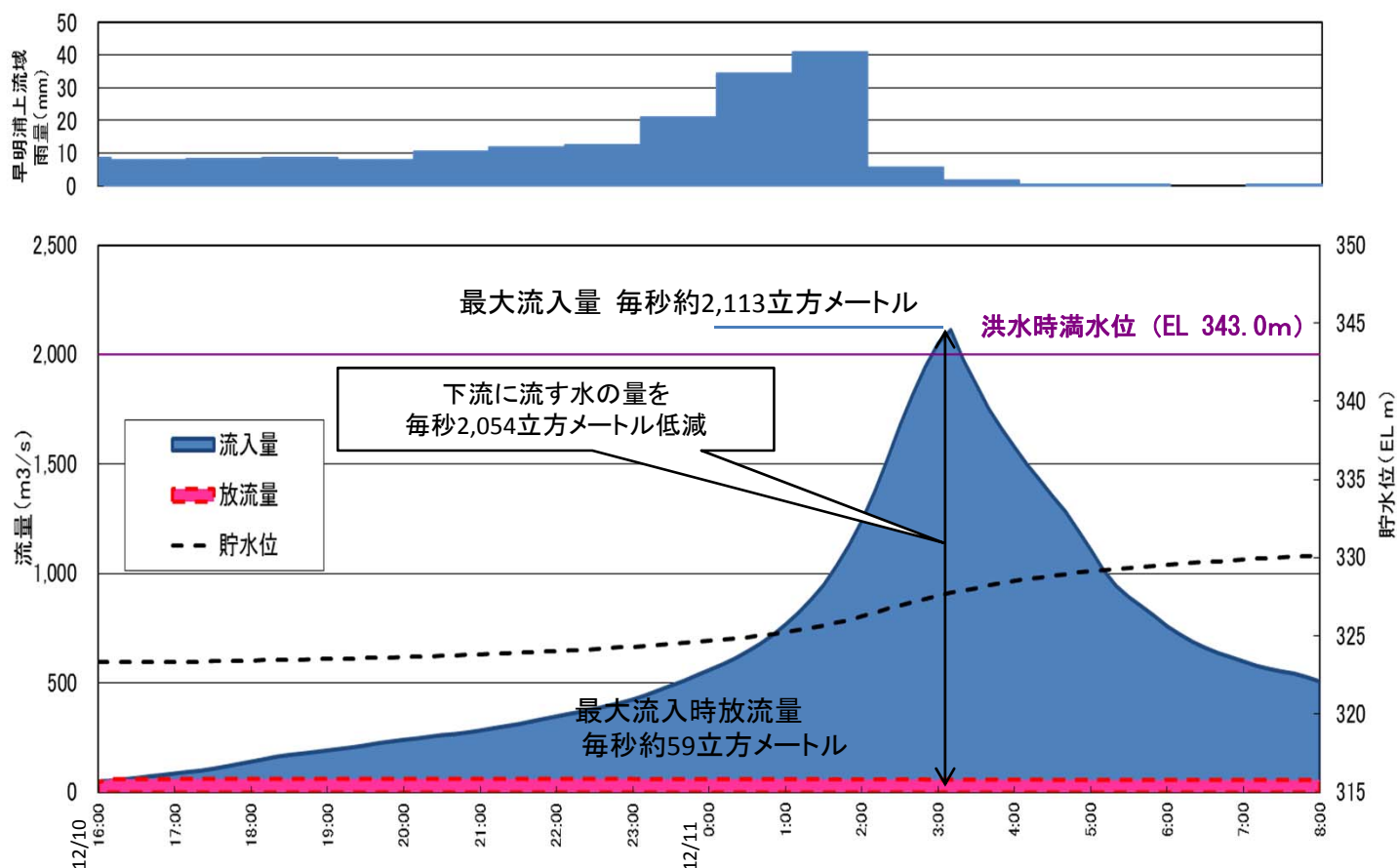
③-④ ダム水位上昇量

4.79 m上昇

③ 洪水後のダム貯水位

EL. 330.16 m

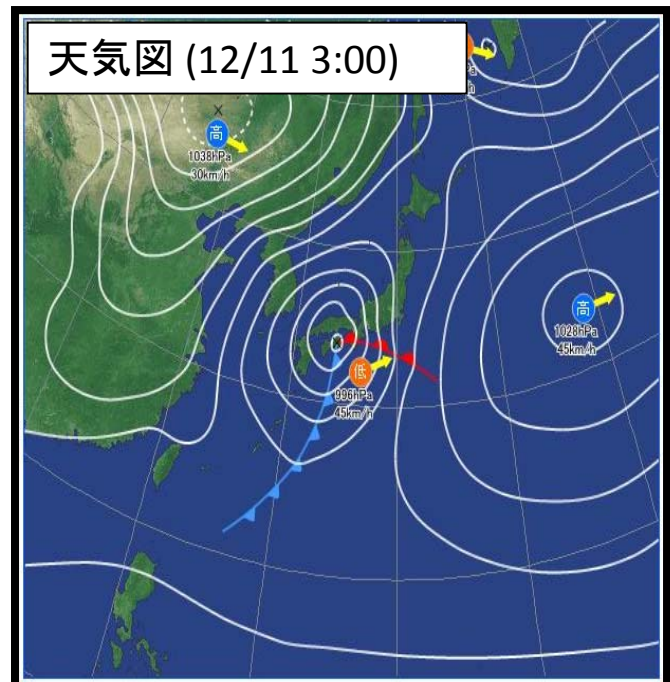
(平成27年12月11日8時00分観測)



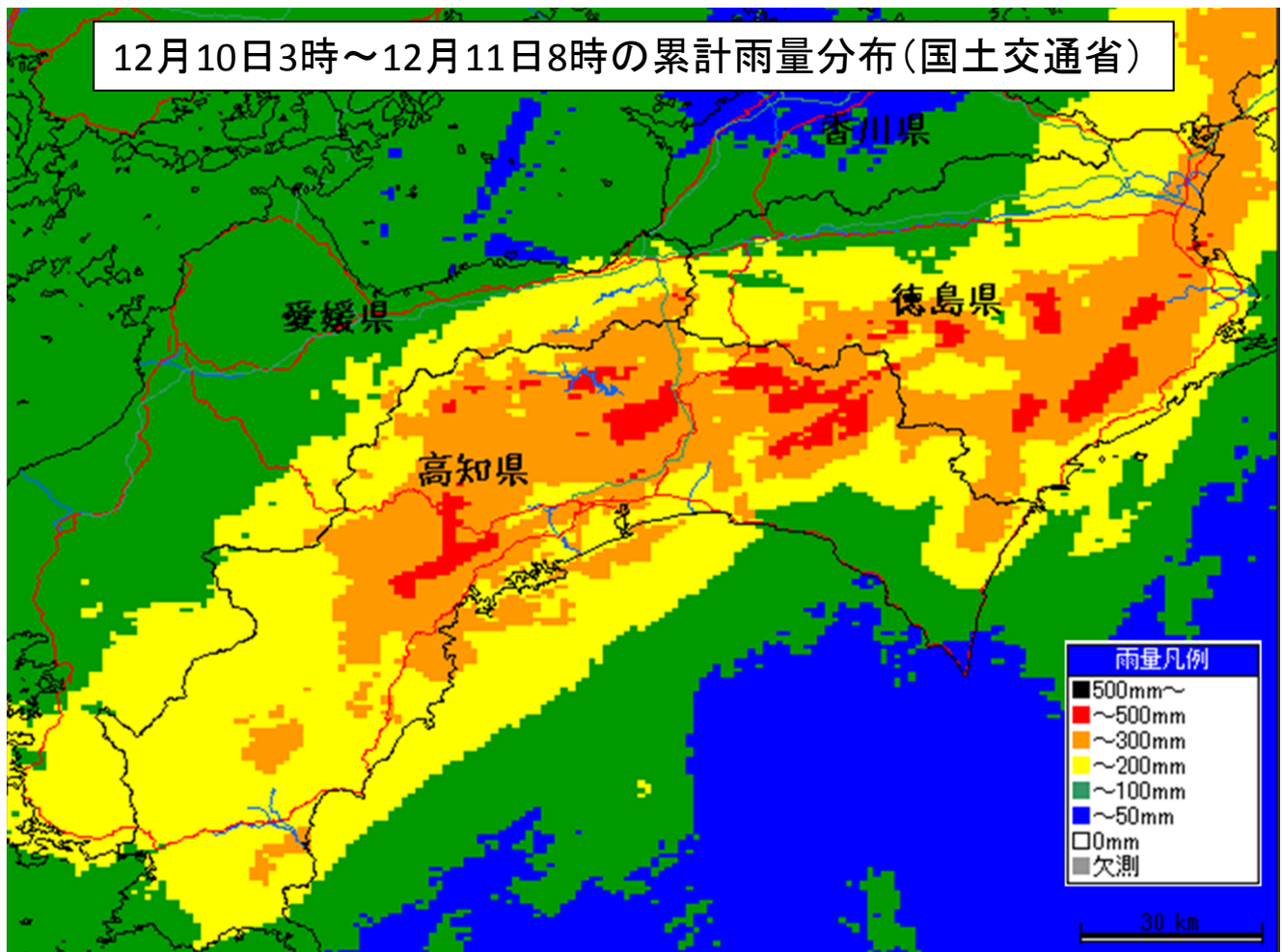
気象概況

～平成27年12月11日 低気圧による大雨における事例～

○低気圧の影響により、12月10日3時から11日8時までの流域平均総雨量は、早明浦上流域で約222mmを記録しました。



12月10日3時～12月11日8時の累計雨量分布(国土交通省)



ダムが効果を発揮(早明浦ダム)

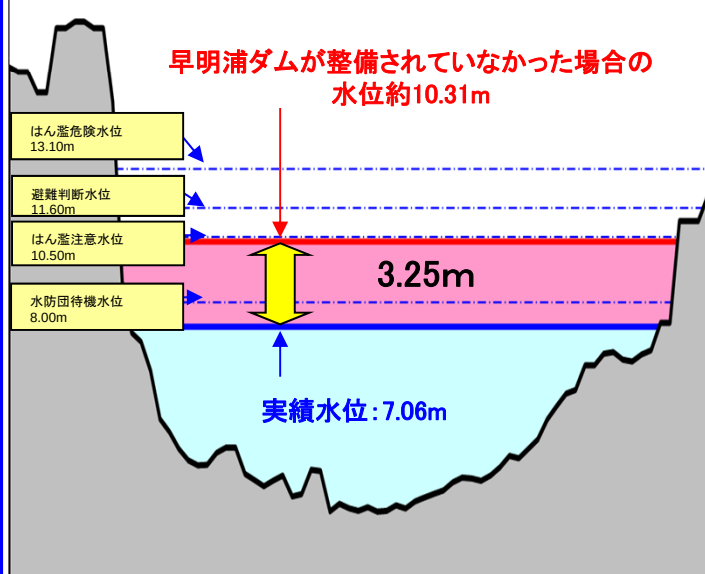
早明浦ダムで貯留した結果、早明浦ダム下流本山橋付近の水位を **3.25m低下** させる効果がありました。

また、池田ダム下流の三好大橋付近の水位を **0.99m低下** させる効果があり、仮にダムが整備されていなかった場合、三好大橋付近では避難判断水位を超過していたと推定されます。



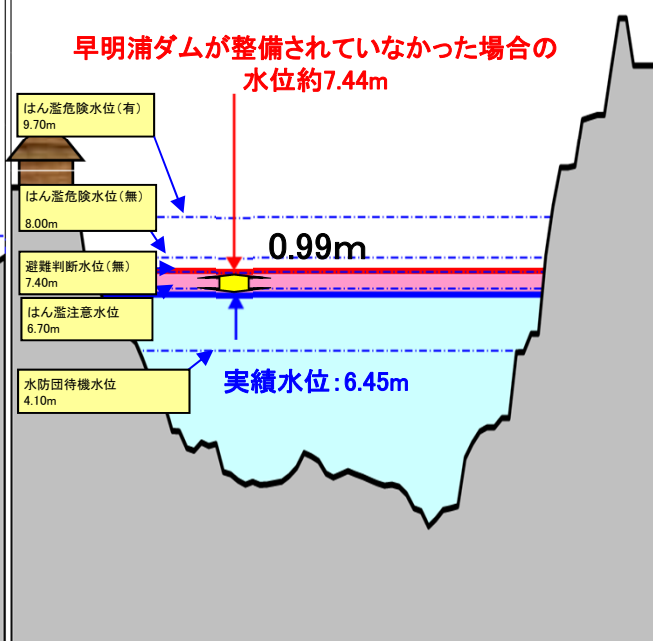
約3.25mの水位低減効果(推定)

高知県本山町本山橋付近



約0.99mの水位低減効果(推定)

徳島県三好市井川町三好大橋付近



※(有): 堤防がある区間、(無): 堤防が無い区間